

令和3年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	松本市心身障害児通園施設「しいのみ学園」		所管課 TEL	こども福祉課 33-4767					
所在地	松本市双葉4番16号		設置年月	昭和46年4月					
施設設置目的	心身障がい児に対し、母子通園・単独通園により、療育相談や生活訓練を行い機能回復を図る。								
施設概要・設備	松本市総合社会福祉センター1階 259.19㎡								
指定管理者名（選定方式）	社会福祉法人 松本市社会福祉協議会（特命）								
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5か年）								
指定管理者の 主な業務	障がい児の相談及び指導、障がい児の療育及び訓練、送迎車両の管理及び運行								
利用料金制の導入	あり 利用料金制（独立採算）								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比（%）	対前年比（%）				
	通所延べ人数	1,900	1,582	83.3%	76.3%				
	放課後等デイサービス利用延べ人数	100	177	177.0%	101.7%				
	（特記事項） 利用者平均6.88人/日（放課後等デイサービス平均0.77人/日）								
事業収支 （単位：円）	指定管理者収支（令和3年度）				市の収支				
	収入 （歳入）	年度計画額		収支実績額		令和3年度決算		令和2年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		指定管理料		指定管理料		指定管理料		指定管理料	0
		事業収入	23,650,000	事業収入	23,725,359	国庫補助金	11,654,247	国庫補助金	11,717,056
		県費補助金	65,000	県費補助金	75,716	県費補助金	5,827,123	県費補助金	5,858,528
	拠点区分間繰入金収入	187,000	拠点区分間繰入金収入	170,000					
	繰越金	10,186,000	繰越金	10,185,960					
	自主事業収入	300,000	自主事業収入	371,955					
	雑収入等	137,000	雑収入等	100,200					
計	34,525,000	計	34,629,190	計	17,481,370	計	17,575,584		
支出 （歳出）	人件費	20,478,000	人件費	20,465,849					
	事業費	624,000	事業費	527,999					
	事務費	2,588,000	【内訳】	・保健衛生費・教養娯楽費					
	負担金	1,000	・教養娯楽費・燃料費・消耗器具備品費						
	固定資産取得支出	187,000	・保険料・車輛費・雑支出						
拠点区分間繰入金支出等	7,469,000	事務費	2,067,404						
予備費	3,178,000	【内訳】	・福利厚生費・諸謝金・旅費						
		・研修費・消耗品費・印刷製本費・修繕費							
		・通信費・委託費・手数料・租税公課							
		負担金	700						
		固定資産取得支出	170,000						
		拠点区分間繰入金支出等	6,653,000						
計	34,525,000	計	29,884,952	計	0	計	0		
損益	0		4,744,238	差引	17,481,370	差引	17,575,584		
（特記事項）									

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準		
A	(1.0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7)	事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5)	事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0)	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
69.3

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	A	公平性が確保されており、利用を必要とする児童が利用できている。アンケートからも問題は見られない。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働条件モニタリングチェック項目により確認したところ、業務従事者の適性な労働条件は確保されている。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	関係機関への連絡方法等が整備されており、組織的に対応できる仕組みが整っている。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	日々の職員ミーティングで利用児童の心身の状況を共有しヒヤリハット事故発生防止に取り組んでいる。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	利用契約書の中に個人情報の保護が明記されており、また電子データの管理も法人全体で対策に取り組んでいる。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	法人本部を含め複数の職員で経理を管理。決算情報は公開しており、監査請求に対処できる内容になっている。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	債務超過ではなく、流動比率も100%以上である。損失額は直近5年間では損失額は2番目に少ない。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	同一の建物内に法人本部がある。また医療・福祉の様々な専門資格を有する職員が配置されていて支援体制は確立されている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画であり、適切に計画が履行されている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	市とは相互に連絡がとれ情報共有が図られている。また協力医療機関とも必要時連携がとれている。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	勤務表や実績報告書にて、利用者数に対して配置基準を満たす職員配置がされていることを確認した。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	園長が、児童発達支援管理責任者の資格を有し、指揮系統や責任権限も明確にされており、問題はない。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	A	ノー残業デー、ワークライフバランスデーの実施に加え、年次有給休暇5日以上取得を目標とし、取得率100%であった。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	計画的な研修の成果により、アンケートの「職員の専門性は適切か」で「はい」が86.7%であった。
	経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	複数の職員によって会計処理の確認がされた後に支払いを行っているため問題はない。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	市の要求水準内の施設管理業務のなかで第三者へ委託する業務はない。水準を超えるものは法人が一括し委託している。
17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか		3	B	事業ごとの事業内容、利用実績が分かる報告書を提供月の翌月に適切に提出されている。	
安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	救急法、心肺蘇生法、AED操作講習の実施を計画的に行い、職員の教育をしている。	
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	日常の巡回・清掃等適切に行われており、管理区域や事業範囲についてほぼ的確に把握できている。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	A	適切な事業運営がされており、アンケートでは「支援に満足している」との回答が93.3%であった。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	A	事業量が適切に実行されており、アンケートでは年間開園日数について「現状で良い」との回答が100%であった。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	新型コロナウイルス感染症による制限があり地域の保育園との定期的な交流会の開催は無かったが、実習生の受入等、実施できている。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	新型コロナウイルス感染症の影響で身体状況による新規利用児童に制約があったが、利用率向上には常に務めていた。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	活動プログラムを固定化しないよう配慮しており、アンケート回答でも「工夫されている」が86.7%であった。
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	A	施設の特性から障がい児に配慮した管理がなされている。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	A	毎月行っている個別懇談会で利用者からの要望等を聞きとり、併せてアンケート調査を実施し業務改善に取り組んでいる。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	A	毎月提出される実績報告書から、セルフモニタリングは適切に行われている。
環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	省エネルギー・省資源・事務用紙等の廃棄物削減など環境への配慮に積極的に取り組んでいる。	
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費削減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	役割分業による業務の効率化に積極的に取り組んでいる。
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	B	事業に関する支出は事業計画書の範囲内。利用者の減少を見込んでいたが収入額は見込額を上回った。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	令和4年2月24日(木)～3月11日(金)
	調査対象	通所児童の保護者
	調査方法	アンケート用紙配布し、施設内の回収箱で回収。
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

4 指定管理者による自己評価

令和3年度の 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍が続く中、利用者(園児・保護者)の健康を第一に考えながら、どのようにすれば、園児が安全に沢山の経験を積むことができるのかを模索しながら、悩みながら色々な事業を実施した1年間だったが、殆どの事業を滞りなく行うことができ、保護者からも安堵の声が聞かれた。 ・基本的な感染予防策を徹底しつつ、園児が使用する玩具及び遊具をこまめに消毒するなど、より感染予防に配慮した。
要望・苦情への 対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・活動中の園児及び保護者の行動にも注意しながら、園児、保護者共に不安にならなうように、こまめに話をする時間をとるようにした。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・8名が卒園を迎えたこと、コロナ禍で重症児や医療的ケア児の紹介及び新規入園が少なかったことが影響し、令和4年度は在園児10名からのスタートとなるが、少人数のメリットを活かし、個々に丁寧に向き合っていきたい。 ・関係機関と連携を取りつつ、各々の病院等に直接連絡をとり、療育を必要としている児の掘り起こしをしていきたい。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】
 昨年度同様、タイムケア事業を実施。指定管理業務の利用児童の兄弟姉妹の受入れを主に行うことで、利用を必要としている児童の継続利用が実現している。その結果、保護者の負担軽減へもつながり相乗的な効果を生み出している。

【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】
 医療的ケアの必要な児童等の受入れを行い医療機関等との連携を行うことになっていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、疾患のある児童が感染リスクを考慮して新規利用に至らなかったり、継続利用している児童の兄弟姉妹が感染したため、他利用児童に感染させないために利用を中止するということがあり、目標の達成には至らなかった。新規受入れについては医療機関と常に連携をとっており、希望が出た時に対応できる体制は確保されている。

【総合的な評価】
 利用の対象となる児童数の減少のため年間の利用数は昨年度より減少したが、利用している児童、保護者からはアンケートからも高い評価が得られており、事業の継続の必要性は認められる。
 医療的ケアの必要な児童等の受入れについては、新型コロナウイルス感染症の影響を多く受けたが、感染予防対策を徹底し安全な事業運営ができており利用児童及び職員の感染はみられなかった。感染対策を十分にしてい新規受入れのための関係機関への働きかけを常に行っていた点は評価できる。
 利用児童、保護者からのアンケート結果及び社会状況に適切に対応した事業運営を行った点から当該指定管理者が来年度も継続的に事業運営を行うことが望ましいと判断できる。

配点	評価
10	A
点数	10

合計点数
79.3

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
良好

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期 令和4年2月24日（木）～3月11日（金）
	調査対象 通所児童の保護者
	調査方法 アンケート用紙配布し、施設内の回収箱で回収。
調査結果	<p>実施状況 通所児童の保護者21名の内19名に配布（2名は長期未利用であるため配布せず） 回答者15名（回収率78.9%）</p> <p>○活動等のスペースは確保されているか はい93.3% どちらともいえない6.7%</p> <p>○職員の配置数や専門性は適切か はい86.7% どちらともいえない13.3%</p> <p>○事業所の設備は整備されているか はい93.3% どちらともいえない6.7%</p> <p>○清潔で心地良く、活動に合わせた環境か はい86.7% どちらともいえない13.3%</p> <p>○ニーズや課題を踏まえた支援計画となっているか はい93.3% わからない6.7%</p> <p>○計画に具体的な課題や支援内容が設定されているか はい93.3% どちらともいえない6.7%</p> <p>○支援計画に沿った支援が行われているか はい86.7% どちらともいえない6.7% わからない6.7%</p> <p>○活動内容が工夫されているか はい86.7% わからない13.3%</p> <p>○地域との交流や関係機関との連携はあるか はい33.3% どちらともいえない33.3% いいえ26.7% わからない6.7%</p> <p>○運営規程、利用者負担等について丁寧な説明があったか はい93.3% どちらともいえない6.7%</p> <p>○支援計画、療育内容について丁寧な説明がされているか はい100%</p> <p>○家族支援プログラムが行われているか はい93.3% どちらともいえない6.7%</p> <p>○児の発達状況や課題について職員と共通理解ができていますか はい100%</p> <p>○定期的に面談や助言等の支援が行われているか はい93.3% どちらともいえない6.7%</p> <p>○保護者同士の交流の機会や連携が支援されているか はい86.7% いいえ13.3%</p> <p>○相談に対して速やかな対応があるか はい100%</p> <p>○職員との意思疎通、情報伝達への配慮はあるか はい100%</p> <p>○定期的に活動概要や行事予定、業務に関する自己評価が発信されているか はい100%</p> <p>○個人情報を守られているか はい100%</p> <p>○緊急時、防犯、感染症等の対応について周知・説明がされているか はい86.7% どちらともいえない13.3%</p> <p>○定期的に避難訓練が行われているか はい73.3% どちらともいえない13.3% いいえ6.7% わからない6.7%</p> <p>○子どもは通所を楽しみにしているか はい100%</p> <p>○事業所の支援に満足しているか はい93.3% どちらともいえない6.7%</p> <p>○単独通園はあった方が良かったか はい100%</p> <p>○年間開園日数について 現状で良い100%</p> <p>○今後も利用したいか はい93.3% どちらともいえない6.7%</p>
利用者からの意見 要望・苦情等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日楽しみにしている。 ・母子で楽しく通園ができていことに感謝している。 ・戸外で活動するのに良い時期に、外遊びが多いと嬉しい。公園に限らず、シートを敷いて外の空気に触れながら活動したい。 ・送迎の際に毎回直接やり取りができていたのでありがたい。 ・避難訓練の時間が利用時間と重なった時に訓練に参加した。 ・使用している玩具や活動の道具等が消毒されているのかが気になる。 ・医療的ケアも、おむつ替えも同じ場所で行っているのが気になる。 ・PT訓練を受けられるか否かの違いがわからなかった。 ・コロナ禍のため保育園等、地域の子どもたちとの交流機会がなく残念だった。 ・（年間開園日数は）少ないとは思わないが、もう少し多いと嬉しい。